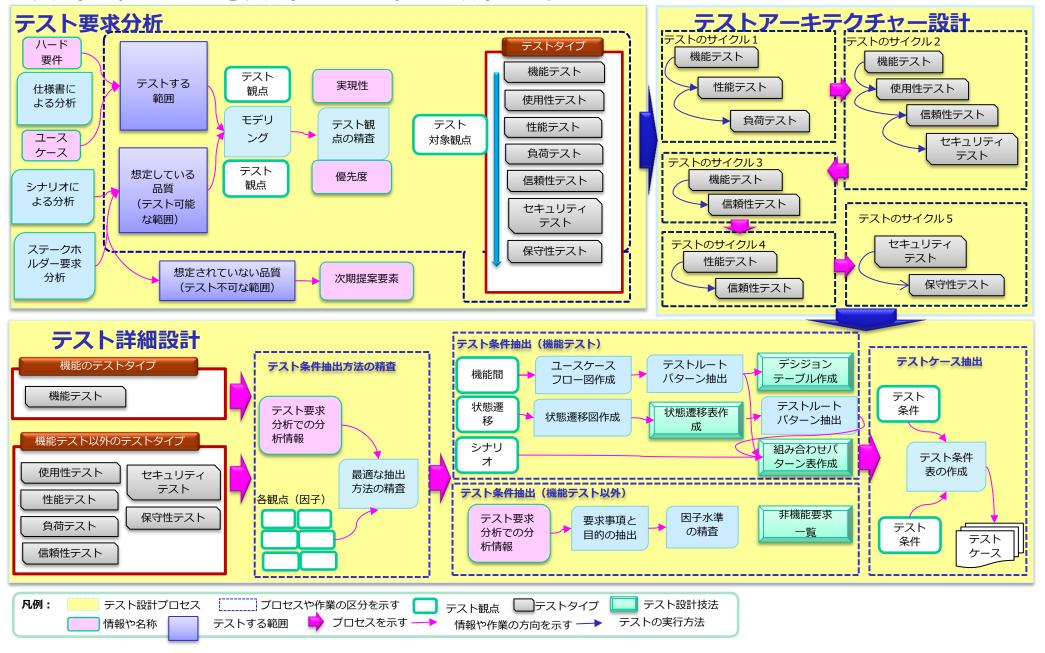


### テスト詳細設計を含むテスト設計の全体像を以下に示す。



## 目的

テストしたい要求の範囲とテスト観点を明確にし、テスト対象範囲とテストの全体像を作成する。

## 方法

# ブレーンス トーミング



# 1. ステークホルダー 要求分析

ステークホルダーごとの 要求を分析し、テスト観 点として抽出すべき要求 を明確にする。

## ブレーンス トーミング

#### 2. シナリオ分析

「想定内」、「想定外」、 「障害時」のシナリオを 基に考えられる非機能要 求を明確にする。

## 仕様書分析

仕様書

### 3. 仕様書分析

仕様書の記載されている内容を基に「商品購入者」、「販売者」、「 「ハード」の観点から 機能要件を明確にする

#### 4. テスト観点の抽出

各分析で明確になった 要求から、テストすべき 観点を抽出する

## 5. テスト観点 モデリング

抽出したテスト観点 よりテスト観点図を 作成し、モデリング を行う

# 6. テスト対象範囲の設定

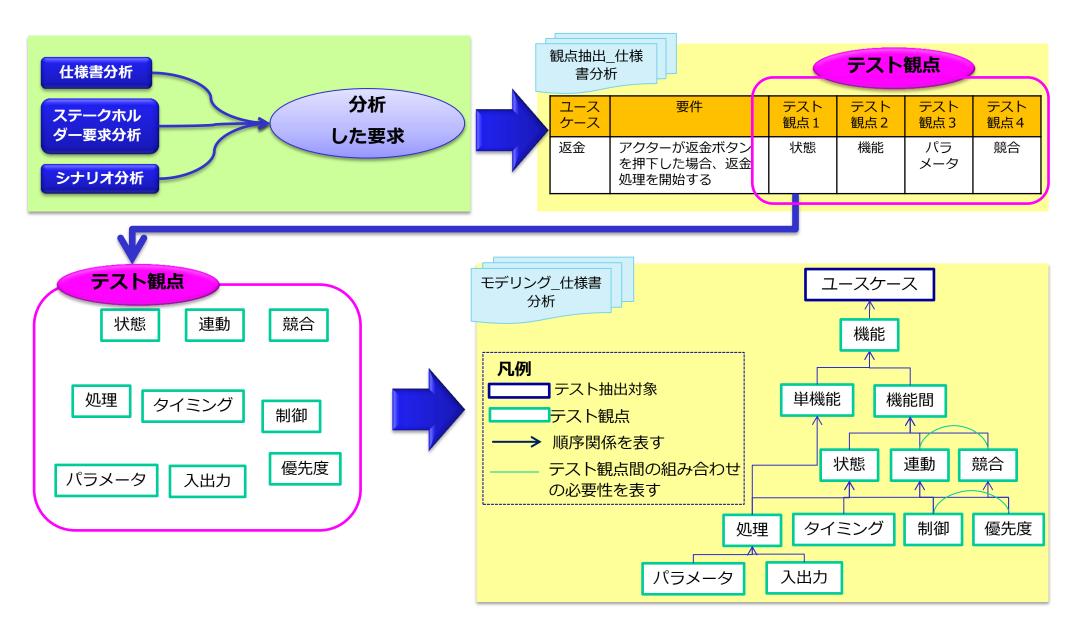
モデリング結果を基に 「テストタイプ」と 「タイプごと主要観点」 を整理し、必要かどうか の精査を行う

#### 最終成果物

テスト対象範囲表

# テスト観点の抽出

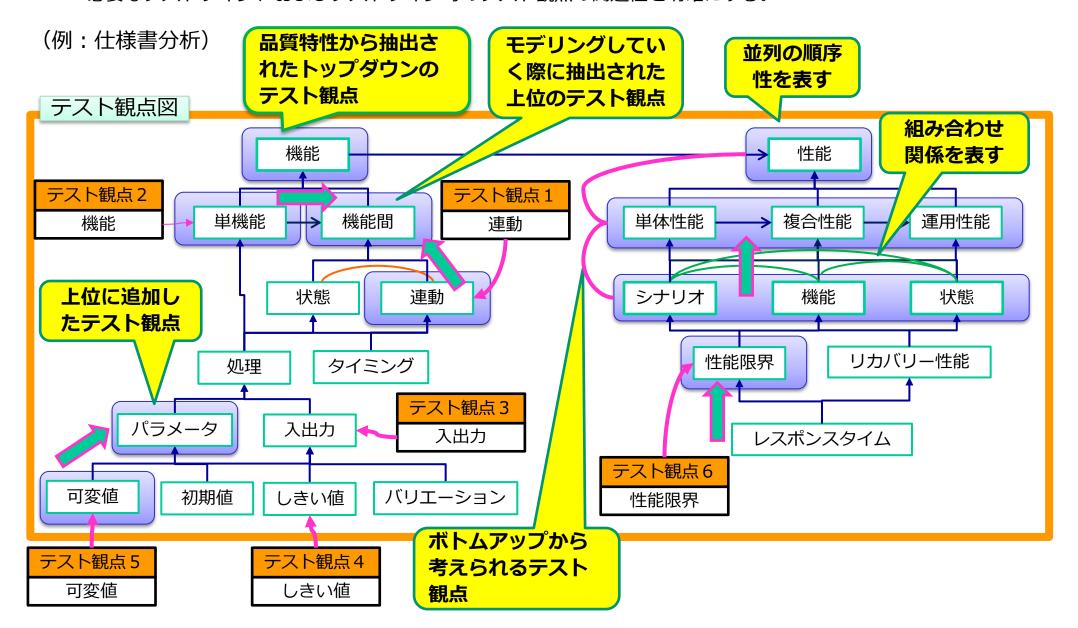
**全体の流れ** テストの全体像を明らかにするためのテストタイプ導出に向け、テスト観点の抽出を実施する。



# テスト観点モデリング

#### テスト観点図作成とモデリングの考え方

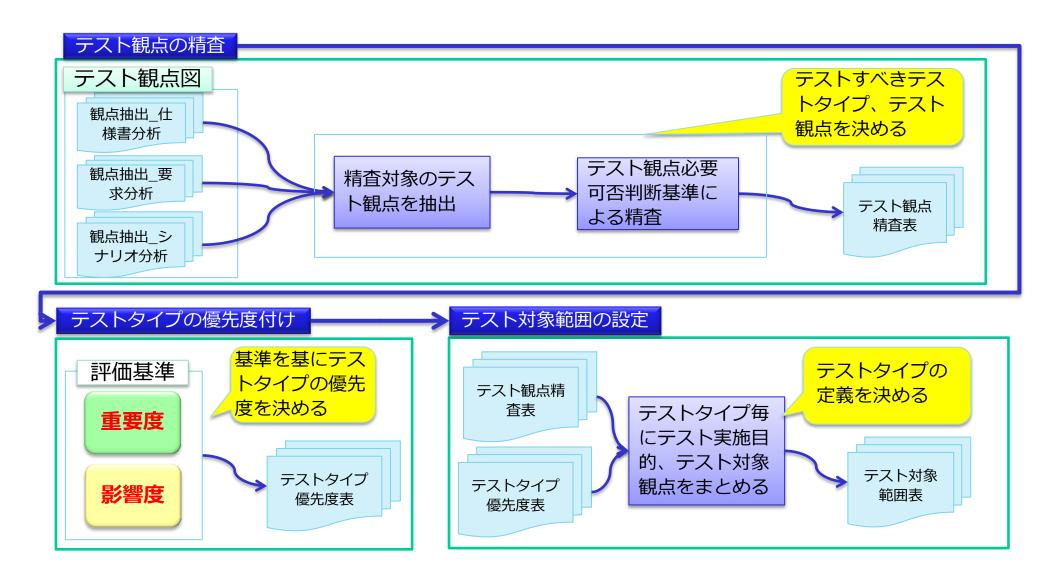
必要なテストタイプ、およびテストタイプ毎のテスト観点の関連性を明確にする。



# テスト対象範囲の設定

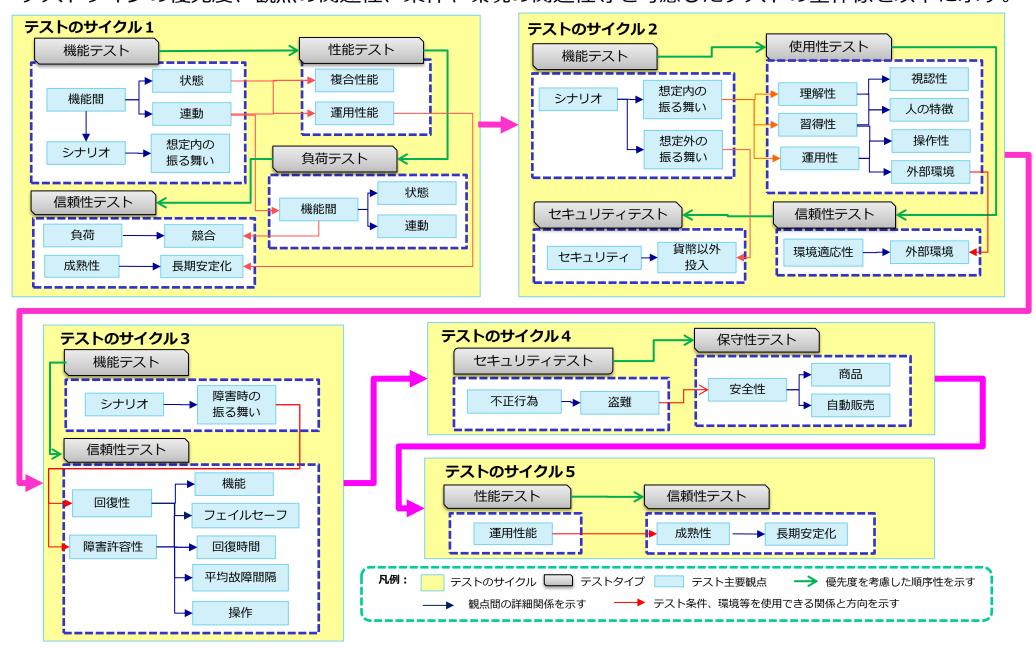
#### 全体の流れ

仕様書、シナリオ、ステークホルダー分析でテスト観点を抽出した。 テストアーキテクチャー設計を行う にあたり、本当にテストすべき観点かどうかを精査し、テスト対象範囲を設定する。





テストタイプの優先度、観点の関連性、条件や環境の関連性等を考慮したテストの全体像を以下に示す。





テスト詳細設計の全体の流れを以下に示す。

